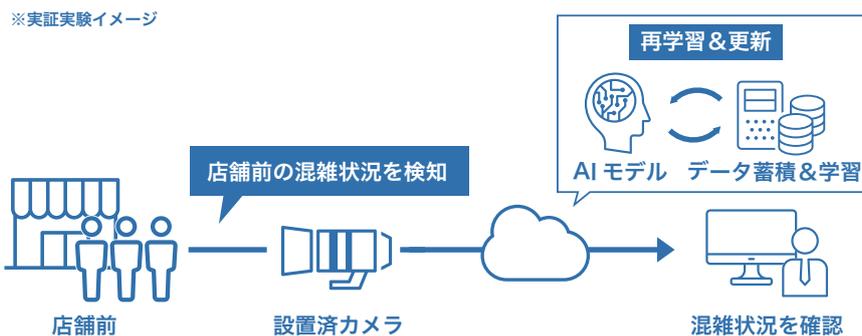


## 「なんばパークス」飲食店舗の混雑状況をIoTカメラで検知し、 可視化・評価検証を行う実証試験を実施

株式会社アプリズム(本社：大阪市中央区、代表取締役：仙敷久善、以下「アプリズム」)は、南海電気鉄道株式会社が保有する複合施設「なんばパークス」において、飲食店舗前の混雑状況をIoTカメラで検知し、それらをリアルタイムまたは適時的に可視化する実証実験を2021年9月27日(月)から2021年11月末まで(※1)実施します。

本実証実験では「なんばパークス」内の飲食店舗前（2店舗）にAIによる画像認識が可能なIoTカメラ「S+ Camera Basic」（株式会社ソラコム製）を設置し、店舗前で混雑している状況、人数を検知し、可視化を行います。（※2）将来的にはお客様への掲示・ご案内ならびに他店舗への人流誘導を行うなどの施設運営に貢献することができるよう、混雑状況の可視化、評価検証を行うことが本実証実験の目的となっております。



アプリズムは、このたびの実証実験においてAIカメラソリューションの検知の精度を評価検証し、実運用に向けた開発を続けてまいります。今後もこれらの活動を通じて、自社が持つ技術力とソリューションを活用し、お客様にとって安心・安全な環境作りに貢献してまいります。

(※1)終了時期は、多少前後する可能性があります。

(※2)取得する映像は当社および南海電気鉄道株式会社のみで活用し、法令に基づく場合を除き、第三者提供はいたしません。

■本プレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

以上